

「徳山ダムの弾力的な運用（試行）」について

揖斐川の河川環境の更なる改善を図るため、徳山ダムからの放流量を変化させ、川の流れに変動を与える試みを、平成25年度から実施しています。

令和5年度は、第9回徳山ダムの弾力的な運用検討会^{※1}において定めた、揖斐川汽水域の底生動物の生息環境改善を目的に、流量変動による塩分濃度の変動範囲の拡大等を把握するため、可能な範囲で徳山ダムからの不特定補給量を調節する試行運用を実施します。

※1 第9回 徳山ダムの弾力的な運用検討会については以下のHPをご覧ください。

https://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/siryu_kan/siryu_iinkai/dai9kai/05.pdf

記

1. 実施内容

実施予定日：令和5年11月5日（日）～9日（木）最大5日間（令和4年度実績 3日間）

試行運用：現在、揖斐川の河川流量については、徳山ダムからの不特定補給の調節により、河川整備計画の目標である万石地点（揖斐川河口から40.6km）で通年20m³/sを下回らないようにしています。今回の試行運用においては、万石地点で20 m³/s～10m³/sの範囲かつ岡島地点（揖斐川河口から56.7km）で6m³/sを最低限下回らないように、徳山ダムからの不特定補給量を調節します。

河川調査：塩化物イオン濃度、水温、溶存酸素量等

※なお、降雨等により河川流量が回復した場合は実施しません。また、今回の試行運用時において河川環境等への影響が確認された場合は速やかに中止させていただきます。

これらについては、徳山ダムHPでお知らせします。

徳山ダムHP：<http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/>

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ
三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）

3. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 中部支社 事業部
ダム事業課長 つかもと まもる 塚本 守 TEL (052) 231-7541
国土交通省中部地方整備局 河川部 河川管理課
河川保全専門官 きざわ まなぶ 木澤 学 TEL (052) 953-8155

参 考



岡島地点
平常時 : 流量 10m³/s以上を確保
試行運用 : 流量 6m³/s以上確保



万石地点
平常時 : 流量 20m³/s以上を確保
試行運用 : 流量 10m³/s ~ 20m³/sの範囲

